



鳴門市のイメージキャラクター

シンポジストの横顔



NPO 法人山の薬剤師たち 理事長
徳島文理大学薬学部 教授
瀬川正昭 氏



こやだいら薬局

私たちの活動拠点である美馬市木屋平（旧木屋平村）は、徳島県西部の名峰剣山の麓に位置する小さな山村です。

地域の95%は山林で耕作地は1%に過ぎず、わずかな平地や傾斜地を利用して柚子やお茶が栽培されています。自家用車を利用して、市役所や最寄りのJR穴吹駅までは約50分、県庁所在地の徳島市中心部までは約1時間30分を要します。

木屋平は、人口673人、385世帯（平成29年7月末現在）、高齢化率は59%を超える典型的な過疎高齢化が進む山間へき地です。

唯一の医療機関が美馬市国民健康保険木屋平診療所であり、入院や入所できる施設はありません。平成22年4月に、私たちはこの診療所の近くに「こやだいら薬局」を開設しへき地における地域医療への取り組みを始めました。薬局薬剤師がへき地の地域医療に関わるためには、その地域の特性に応じたいくつかの対応が必要でした。今回は、山間へき地での認知症ケア、地域包括ケアについてを考えます。

鳴門の楽しみ方



まるで古墳のような
巨大な登り窯

② 阿波の民窯 大谷焼
大谷焼は鳴門市大麻町において、230年以上の伝統をもつ陶器です。藍染めの際の藍液を入れるための巨大な藍甕の需要で発展し、それら藍甕などの大物作品は、1人が横に寝て口クロを足で回し、もう1人が成形する「寝ろくろ」という独特の技法で作られています。また、大物を焼く登り窯の大きさも有名です。

大谷焼の特徴は、鉄分の多いザラリとした手ざわりと、金属的な光沢にあり、近年は湯のみや茶碗などの日用品から、大谷焼のイメージにとらわれない作品まで広範に作られています。



寝ろくろ



全国研究集会 in 徳島の開催まで、
あと3週間とちょっと。
まだ間に合います！
ちょっと不便な場所ですが、
見どころ、聞きどころ満載です！
ぜひご参加ください！
皆様のお越しをお待ちしております。

認知症の人と家族の会徳島県支部
徳島市中昭和町1丁目1-2
徳島県立総合福祉センター 1F
TEL088-678-8020 FAX088-678-0110